

# SHUTOKEN D.C. 首都圏物流センター



2021年竣工

## 徹底した温度品質管理と物流の自動化・省力化を実現した 高機能物流センター

### 全国のチルドラインを支える基幹センター

2021年4月に竣工した当センターは、関越自動車道三芳PAから車で5分、所沢ICから15分の立地にある東日本エリアの基幹センターです。全国共同配送ネットワークの中心拠点であり、北海道から大阪までの輸送を行っています。自動倉庫及び背面自動ラック倉庫（ピクトゥ）を兼ね備えております。また、ドックシェルターは27バースあり、トラック予約受付システムを導入しています。徹底した温度品質管理と物流の自動化・省力化を実現させた高機能物流センターです。



ISO 9001

チルド フロースン

〒359-0002

埼玉県所沢市中富862番1

TEL 04-2990-5230

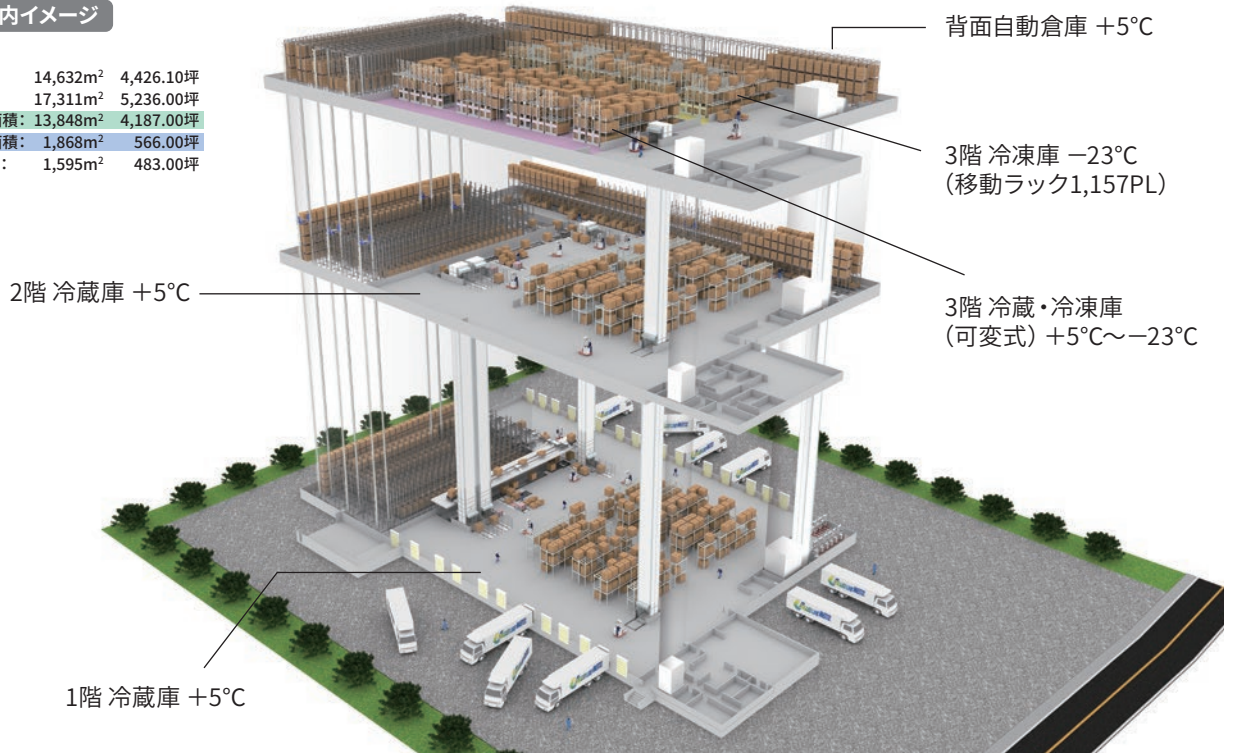
FAX 04-2990-5231

地図



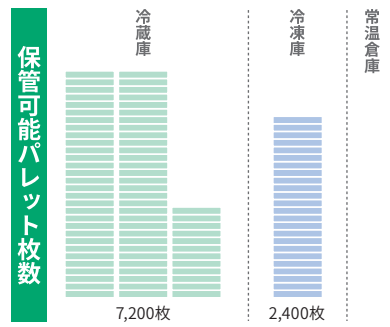
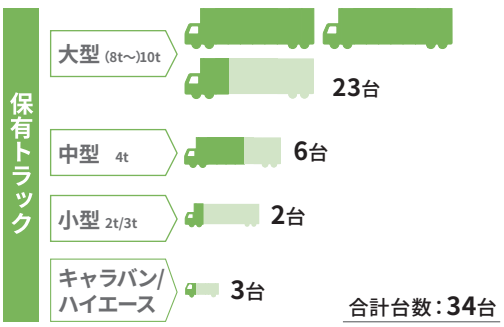
センター内イメージ

- 敷地面積: 14,632m<sup>2</sup> 4,426.10坪
- 延床面積: 17,311m<sup>2</sup> 5,236.00坪
- 冷蔵庫床面積: 13,848m<sup>2</sup> 4,187.00坪
- 冷凍庫床面積: 1,868m<sup>2</sup> 566.00坪
- その他面積: 1,595m<sup>2</sup> 483.00坪



**特徴 1** 冷蔵庫は自動倉庫と背面自動ラック倉庫を導入し、およそ7,200パレットの保管が可能です。冷凍庫は移動ラック倉庫を導入しおよそ2,400パレットの保管が可能です。

**特徴 2** BCP対策の一環として非常時発電システムを導入しており、災害等の非常時においても安全・品質の確保が可能となります。また、電子配車板を導入しており、個人のスマートフォンで配車を確認することができます。更に各納品先の注意点や、伝達事項の水平展開もスムーズに行うことができます。



- 導入設備 (Introduced Equipment)**
- 受払システム (In/Out System)
  - WEB在庫報告システム (Web Inventory Reporting System)
  - ハンディターミナル (Handheld Terminal)
  - 防犯カメラ (Security Camera)
  - 入退室管理 (Access Management)
  - デジタルタコグラフ (Digital Tachograph)
  - ドライブレコーダー (Drive Recorder)
  - 自動ラック倉庫 (Automated Rack Warehouse)
  - 移動ラック (Mobile Rack)
  - 非常用発電装置 (Emergency Power Generation Device)
  - 自家給油施設 (Self-fueling Facility)

※2021年12月現在